

2023年10月吉日

発起人 東京大学大学院医学系研究科 脇嘉代



趣意書

DTx 研究会設立へのご協力をお願い

拝啓

時下、貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当研究室の活動につきご厚情とご理解のもと、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年、慢性疾患の管理や治療を目的に ICT(情報通信技術)を活用したデジタルヘルス (digital health) システムが多数開発され、既に欧米では保険適用を受けて臨床の現場で活用されています。特に治療に用いられる場合は Digital Therapeutics (DTx) と呼ばれ、国内でも、禁煙、高血圧、不眠症の治療において SaMD (Software as a Medical Device) が承認され、DTx は薬物治療に代わる新たな治療法として注目されています。各学会や研究会では PHR の開発や利活用に関しては多くの議論が進められていますが、DTx の普及に向けての課題

に関する取り組みは限られており、最近の開発スピードやニーズに対応するに十分とは言えません。そこで、当研究室の活動や研究経験をもとに、この度、DTxの現状や課題を議論し、その解決策を提示していく場として研究会の設立を企画いたしました。ぜひ、本研究会に参加いただき DTx の普及に向けた進歩を実感していただきたいと願っております。

研究会の運営に要する経費は会員の参加費よりまかなうべきところですので、DTx 研究会の設立にご理解ご賛同をいただき、会員としてご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。厳しい経済情勢の折に、甚だ恐縮ではございますが、是非とも趣旨にご賛同いただき、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

貴社の今後のご隆盛を祈念し、本趣意書によりご案内とお願いとさせていただきます。

敬具